



北光だより

甲府市立北新小学校
令和5年9月25日
No. 5
校長 雨宮 秀樹

備えあれば 憂い無し

健康と安全を、自分で守り育てる意識と力を身に付けるため、学校では安全教育を進めています。同時に、危機管理体制を確立して、子どもたちの安全確保を行うことを大切にしています。体育の運動や理科の実験など教育活動中に起きてしまうかもしれない怪我や事故、登下校中の危険、地震や落雷・雨風などの自然災害、火事、不審者、アナフィラキシーショックや熱中症など、様々な危険に備えた訓練を重ね、危機管理マニュアルの見直しに取り組んでいます。学校・地域の取組の一部をお知らせします。

不審者侵入訓練7/20(木)



侵入者への声かけ、緊急避難と警察への通報、不審者の動きを封じるネットランチャーも試しました。

熱中症の防止



毎日何度も暑さ指数を測定し、校庭での体育や休み時間の過ごし方に注意をしています。

大きな災害発生時には、学校も避難所となります。(近隣の避難所は、北中学校・甲府第一高等学校・北新小学校です。今一度、それぞれの自治会の避難所をご確認ください。)
甲府市の地域連絡員、自治会・関係機関の役員さん方を中心に、水害避難訓練・災害時のマンホールトイレの説明会が行われました。

水害避難訓練6/17(土)



担架を使って、2階教室への垂直避難、段ボールベッドの組み立てなども実演されました。

マンホールトイレの説明会8/6(日)



校庭体育倉庫前に災害時トイレが5つ設置できます。プールの水を使って、直接下水管に流します。



3年 社会科見学

9/15(金) 3年生が豊富郷土資料館・桔梗屋本社工場へ、社会科見学に出かけました。米作りや養蚕などで使われていた昔の道具を見たり、工場で働いている人の工夫や想いを聞いたり、体験も含めた調べ学習をしてきました。信玄餅を実際に自分の手で包んでみると、工場で働いている人の熟練の技のすごさを改めて感じました。

9/20(水)・21(木), 5年生
が県立八ヶ岳少年自然の家で、

5年 林間学校

1泊2日の林間学校を行いました。施設のリニューアル工事も一昨年終了し、広大な施設の中での自然観察など様々な活動プログラムも新たに加わりました。3年間でできなかった野外炊事も可能となり、今年は、子どもたち自身の手で火を起こし、米を炊き、食材を切って美味しいカレーライスも作りました。アスレチックの課題をクリアしながら元気に進む「冒険ハイク」、夜の森の中を懐中電灯の光を頼りに恐る恐る進む「ナイト追跡」など、友だちと力を合わせ励まし合いながら、頭と心と身体をいっぱい使った活動を行いました。最後は、清里でソフトクリームのご褒美もあり、楽しい時間を過ごしました。



地域の中の子どもたち

本年度より、全ての甲府市立小中学校が、地域と共に子どもを育てていく学校「コミュニティスクール」となりました。感染症も5類となり、連合自治会の斎城会長をはじめ、育成協や子どもクラブ、安協・消防団など大勢の皆さんのおかげで、子どもたちが「安心して活動できる」「いろいろな体験ができる」ような地域の行事も戻ってきました。

球技大会7/29(土)



朝6時からの早朝練習も3日間ありました。中高生のお兄さんお姉さんも入って、一緒にドッジボールの試合を楽しみました。

夏祭り8/12(土)



4年ぶりの夏祭り。盆踊りもそこそこに、かき氷も焼き鳥も大行列！・・・大好きな出店はあっという間に売り切れになりました。